



C0・OP火災共済等に関する研修交流会を開催しました

2025年2月28日（金）にこくみん共済coop千葉推進本部議室でC0・OP火災共済等に関する研修交流会を開催し、こくみん共済coopから7名、会員生協から6名、千葉県生協連から2名、合計15名が参加しました。



全体の様子

はじめに、こくみん共済coop千葉推進本部杉浦事務局長より、2023年度推進活動の特徴についての報告に合わせて、推進活動へのお礼と「本日の研修会が有意義な場となり、協働・協力関係を継続していきたい」という旨の挨拶がありました。

続いて、こくみん共済coop関東統括本部廣瀬部長より、火災共済の歩み、そして令和6年能登半島地震の対応について報告がありました。

次にこくみん共済coop関東統括本部の三上担当より、マイカー共済商品改定のポイントについて報告があり、円尾課長より、千葉県内生協におけるC0・OP火災・自然災害共済、マイカー共済について2024年度の取り組み状況と2025年度の推進計画について報告がありました。能登半島地震の教訓から自然災害共済の重要性について説明があり共有しました。

会員生協からはコープデリ共済センターの伊藤課長、パルシステム千葉の川上担当、生活クラブ生協の岩野課長、なのはな生協の河内課長、ちば住宅コープの野澤課長よりそれぞれ2024年度の活動報告がありました。報告後、質問や意見交換をおこないました。

千葉県生協連尼崎専務理事より、今後も連携を強化し、もしもの時に無保障となる組合員が発生しないよう取り組みたいと閉会の挨拶があり、終了しました。

以上